

風しんの抗体検査および定期予防接種について

風しんは、発熱および発しんを主な症状とし、飛沫感染により人から人へ感染する感染力が強い疾病です。妊娠中の女性が風しんに感染すると、子どもに眼や耳などの障がいを含む先天性風しん症候群(CRS)が生じる可能性があります。

昨年7月以降、全国で風しんの患者数が増加していることから、国は風しんの追加対策として、風しん抗体検査と定期予防接種を速やかに行うこととしています。南丹市においても、次の方法で抗体検査と定期予防接種を実施します。期間は3年間の時限措置です。

●**対象者** 南丹市に住民票を有する昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性
※ただし、今までに風しん抗体検査で抗体価陽性と判明している方は対象外。

●**検査・接種期間** 2022年3月31日まで

<平成31年3月31日までの抗体検査・予防接種>

- ・医療機関で風しん抗体検査を受け、抗体検査結果と抗体検査料の領収書を保管してください。
- ・抗体価陰性の方は、南丹市協力医療機関で風しん予防接種を受けてください。
- ※予防接種は、抗体検査結果陰性の証明がない方は対象外となり全額自己負担になります。
- ※検査と予防接種の詳細はお問い合わせください。

<4月1日から2022年3月31日までの抗体検査・予防接種>

検査と予防接種の具体的な方法は、対象者に個別通知します。

☎保健医療課

☎(0771)68-0016

京都中部総合医療センター助産師募集について

京都中部総合医療センターは地域の基幹病院として、周産期(妊娠満22週から生後満7日未満まで)とその前後期間の母体・胎児・新生児に生じがちな突発的事態に対応する総合的な医療体制を確保し、妊娠から出産、産後のケア、ハイリスク分娩に対応しています。

その中で、勤務環境の改善や働き方改革などに取り組みながら、新たな助産師の確保に努めていますが、周産期医療に携わる助産師が大変不足しております。周産期医療の継続が困難になると、地域医療に重大な支障が生じてしまいます。

京都中部総合医療センターでは、随時助産師の募集を行っていますので、資格をお持ちの方はぜひご連絡ください。また、近くに助産師の方がおられましたらぜひご紹介ください。

☎京都中部総合医療センター

☎(0771)42-2510

京都丹波就農サポート講座の受講生を募集します

平成31年度の受講生を募集します。

●**日時** 4月～10月までの原則火曜日午後(全10回)

●**場所** 京都府園部総合庁舎など

●**対象** 将来中核的農業者を目指す方(おおむね45歳以下)または障害者就労支援施設の支援員

●**内容** 土壌肥料、病虫害、野菜、豆類、鳥獣害対策などについて学びます。

●**定員** 20人程度(書類選考の上、4月上旬に受講決定通知を送付します。)

●**受講料** 無料

※研修内容によって、実費を求める場合があります。

●**申込方法** 3月20日(水)までに、申込用紙(南丹農業改良普及センターおよび南丹市農政課に備え付け)に必要事項を記入の上、郵送、持参、FAX、Eメールのいずれかで、お申し込みください。

☎京都府南丹農業改良普及センター

☎(0771)62-0665

☎(0771)63-1864

✉nanshin-no-nantan-nokai@pref.kyoto.lg.jp

献血・骨髄ドナー登録にご協力ください

赤十字血液センターの採血車による献血と骨髄ドナー登録会を実施します。

●**日程** 3月13日(水)

●**場所・時間**

・八木公民館：午前10時～11時30分

・シミズふないの里：午後1時30分～3時30分

☎保健医療課

☎(0771)68-0016

じん肺健診のお知らせ

じん肺健診の受診を希望される方はお問い合わせください。

☎保健医療課

☎(0771)68-0016